

平成
26
年度

富
山
県
税
務
統
計
書

平成 26 年度

富山県税務統計書



富
山
県

富山県経営管理部税務課

はじめに

平成26年度の本県経済については、平成26年4月の消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費や生産面で弱い動きがみられたが、一部に持ち直しの動きもみられました。雇用情勢については、改善が続きました。

本県の平成26年度県税収入決算額は、こうした情勢を反映し、1,233億79百万円となり、平成25年度決算額に対して+5.1%、+59億33百万円と2年続けて増加となりました。

これを税目別に見ると、法人関係二税は、幅広い業種で企業収益が向上したことにより、対前年度決算比+16.5%、+41億21百万円となりました。一方、個人県民税は、均等割の標準税率引上げ（復興財源確保のため税率+500円）等により+0.3%と微増となりました。このほか、地方消費税が税率の引上げ等により、実質的な税収は+16.6%、+18億54百万円と増収となった一方、自動車税が課税台数の減少等により減収となりました。

また、徴収部門においては、現年課税分における県税全体の収入率が99.2%と前年度と同率となりました。主要税目である個人県民税及び自動車税でも収入率が前年度と同率となりました（個人県民税98.5%、自動車税99.6%）。県税全体の現年課税分・滞納繰越分を合わせた収入率については、97.7%と+0.3ポイント上昇しました。

本書は、平成26年度の県税決算額を中心に、県税に関する各種資料を収集したものであり、関係各位には、県税についてのご理解の一助として本書をご活用いただければ幸いです。

平成27年12月

富山県経営管理部税務課長 廣島 伸一